

令和7年度全道ホームヘルプサービス研究発表会 開催要綱

主催：北海道ホームヘルプサービス協議会 / 後援（予定）：北海道

1 開催趣旨

高齢化社会の進展と多様化する福祉ニーズに応じ、ホームヘルプサービスは地域生活を支える重要な役割を担っています。利用者一人ひとりの尊厳を守り、自立支援を促進するためには、現場で働くヘルパーの専門性向上とサービス品質の更なる充実が不可欠です。

本研究発表会は、北海道内のホームヘルプサービスに携わる職員が、日々の実践を通して得た工夫や課題、研究成果を共有し合う場として、参加者が相互に学びを深め、支援技術や利用者理解の向上を図るとともに、介護の様々な課題対応のあり方について学ぶ機会とすることを目的に開催します。

また、令和6年度ホームヘルプサービス実態調査結果について報告し、道内のホームヘルプサービスの実情について確認し、今後について考える機会とします。

2 開催方法及び日時

以下（1）（2）を併用した形で開催します。

(1) 会場参加	令和7年7月8日（火） 10:20～16:00（受付 9:30）
(2) オンデマンド配信 （基調講演・事例発表のみ）	令和7年8月上旬から1カ月間配信（予定） WEB上にアップロードされた録画動画を、参加者の都合のよいタイミングで視聴する形式です。配信期間中は、何度でも視聴することができます。

※ オンデマンド配信のみの参加も可能です。また、会場参加の方もオンデマンド配信で視聴可能です。

※ オンデマンド動画の視聴や Zoom ミーティングによる配信への参加には、高速かつ安定したインターネット環境が必要です。必要機材やインターネット環境は、各自ご準備をお願いします。

3 会場（会場参加の場合）

かでる2. 7 8階 820会議室（札幌市中央区北2条西7丁目1番地）

4 参加対象

ホームヘルプサービス管理者、従事者

5 参加定員

- (1) 会場参加 80名
(2) オンデマンド配信 定員はありません

6 参加費

北海道ホームヘルプサービス協議会 会員	無 料
〃 準会員	2,000円
上記以外の方	6,000円

7 日程

10:00	10:20	10:30	12:00	13:00	13:30	14:10	14:20	15:20	15:35	16:00	16:15	17:00
受付	開会	基調講演	休憩	調査報告	事例発表 ①・②	休憩	事例発表 ③・④・⑤	休憩	講評 表彰式	閉会		総会

8 プログラム

10:00～ 10:20	受付
10:20～ 10:30	開会 挨拶 北海道ホームヘルプサービス協議会 会長
10:30～ 12:00 (90分)	基調講演 「ホームヘルプサービスにおける現場の課題への対応について」 講師：田尻 亨 氏（熊本県・熊本市社会福祉事業団 秋津事業拠点 センター長） 〈プロフィール〉 全国ホームヘルパー協議会および熊本県ホームヘルパー協議会の会長を務めており、「ホームヘルパーは在宅ケアの最前線であり、最後の砦」との考えのもと、専門性と誇りを持った支援の重要性を強調。感染症対策や災害時にも協力し合う姿勢を呼びかけ、訪問介護現場の課題解決にも力を注いでいます。著書に『訪問介護の困りごとQ&A』があります。
12:00～ 13:00	休憩
13:00～ 13:30 (30分)	実態調査報告「北海道における訪問介護の現状～令和6年度ホームヘルプサービス実態調査から見たもの」 報告者：北海道ホームヘルプサービス協議会 制度推進委員会
13:30～ 13:50 (20分)	事例発表①【職場環境改善】 「平均年齢58歳のヘルパー事業所でタブレットを導入してみた！！」 発表者：於久田 かおり氏・内山 千冬 氏 (ヘルパーステーション向日葵)【帯広市】
13:50～ 14:10 (20分)	事例発表②【医療と介護の連携】 「お試しヘルパーに挑戦！！」 発表者：伊藤 みどり 氏・安川 美樹 氏 (道南森ロイヤル指定訪問介護事業所)【森町】
14:10～ 14:20	休憩
14:20～ 14:40 (20分)	事例発表③【その他（介護ロボット活用事例）】 「福祉用具『Hug』を使い、本人のこだわりを尊重しながら、ヘルパーの身体を守り、離職を予防した事例」 発表者：日野上 恵美 氏 (ヘルパーステーションはばたき 江別センター)【江別市】
14:40～ 15:00 (20分)	事例発表④【自立支援・その他（信頼関係の構築）】 「初めて聴いた声 そして言葉」 発表者：米澤 美絵 氏・藤木 智美 氏 (鷹栖町ヘルパーステーションさつき苑)【鷹栖町】
15:00～ 15:20 (20分)	事例発表⑤【自立支援】 「最期まで在宅で生活したいという本人の思いを、自立支援で支える」 発表者：山内 ひとみ 氏 (ヘルパーステーションはばたき)【札幌市】
15:20～ 15:35	休憩
15:35～ 16:00	講評・表彰式（特別賞・優秀賞） ※全事例発表のうち、講師の選考による「特別賞」と、会場参加者の皆さんの投票により決定した「優秀賞」について表彰します。 講評・表彰者：講師 及び 会長
16:00	閉会
16:15～ 17:00	北海道ホームヘルプサービス協議会代議員総会 <会員事業所対象> ※詳細は 会員事業所宛に別途案内いたします。

9 参加申込みについて

(1) 申込締切

令和7年6月20日(金)【必着】までにお申込みください。

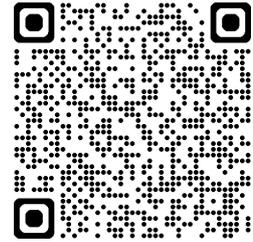
(2) 申込方法

Google フォームまたはEメール、FAX

①Google フォーム

下記 URL からお申込みください。右記 QR コードからもアクセスできます。

申込フォーム	https://forms.gle/kv673YWFW3GnaE7f7
--------	---



②Eメール、FAX (※Google フォームからの申込が難しい場合)

別添「参加申込書」に必要事項をご記入の上、本会 Eメール (d-homehelp@dosyakyo.or.jp)、又は FAX (011-271-3956) でお申し込みください。

10 参加費のお支払い

参加費は、下記の口座に**申込締切日(6月20日)まで**にお振込みください。

金融機関名	北洋銀行 [金融機関コード: 0501]
支店名	道庁支店 [店番号: 475]
口座種別	普通預金
口座番号	0462168
名義人	福) 北海道社会福祉協議会 北海道ホームヘルプサービス協議会 会長 岩田 志乃

- ・添付の振込依頼書を使用して北洋銀行の本店・支店から振込む場合、手数料が無料となります。他の金融機関から振込む場合や、添付の振込依頼書を使用しない場合の手数料は振込者負担となりますので、予めご了承ください。
- ・お振込みの際に発行される払込金受取書をもって領収書にかえさせていただきます。
- ・支払後に参加をキャンセルされた場合や当日急遽参加できなくなった場合でも、参加費の返金はいたしません。

<添付の振込依頼書を利用する場合>

- ・振込依頼書を利用する場合、記入例を参考に、振込日、金額、依頼人名義、所属名、参加者名等を記入してください。
- ・「振込依頼書 (A)」「振込通知書 (B)」「振込金 (兼手数料) 受取書 (C)」の3枚すべて切り取り、金融機関に提出してください。

11 オンデマンド配信受講方法

研究発表会の視聴方法等については、8月上旬を目途に別途 Eメールにてご案内します。

メールが届かない場合、参加申込を受理できていない可能性がありますので事務局までご連絡ください。

また、資料も併せてデータにて提供しますので、ご自身で印刷し、お手元にご用意ください。

なお、Eメール以外の方法を希望される場合はご相談ください。

12 講義動画等に関する注意事項

- ・本研修の資料や動画・音声等の一部及び全てを撮影・録画・録音・ダウンロードすることや2次利用(複製・転載等)すること、詳細内容についてインターネット上(SNS等)に投稿することは禁止します。
- ・動画掲載ページのURLを外部に公開することは禁止します。

13 個人情報の取扱いについて

参加申込時にいただいた個人情報は、本研究発表会の運営に使用し、本研究発表会の参加者名簿に、氏名・所属事業所・役職を掲載します。

本研究発表会の開催にあたっては、令和7年度介護従事者確保推進事業補助金(キャリアパス支援研修事業)を受けていることから、開催後、本会から補助交付元である北海道保健福祉部福祉局高齢者保健福祉課に参加者名簿を提出いたします。(予定)

14 お問い合わせ先

北海道ホームヘルプサービス協議会事務局（担当：河野^{こうの}・岡崎）

北海道社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課

〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1番地 TEL 011-241-3977 FAX 011-271-3956

E-mail d-homehelp@dosyakyo.or.jp ホームページ <http://www.do-homehelp.jp>